

町の年間ごみ排出量が増加しています！

ごみ減量、できることからひとつずつ。

▶ごみの現状とごみを減らす取り組み(3 R)について

平成24年度の町のごみ(可燃ごみ・不燃ごみ等)総排出量は2200トンで、前年度に比べ27トン増え、ごみ排出量は増加傾向にあります。

環境への負荷をさらに低減し、将来世代により良い環境を継承するため、私たち一人一人が、日常生活の中でごみを減らす取り組みを実践していくことが必要です。

その取り組みにおいてキーワードとなるのが、次の「3 R(スリーアール)」です。

▶「3 R」の具体的な実践方法“できることからひとつずつ”

① Reduce(リデュース) = ごみを発生させない

買う前・もらう前に、それが本当に必要なものなのか、もう一度よく考えてみましょう。



マイバッグを持参して
レジ袋を断る
⇒約5～10^gの
ごみ減量!!



マイはしを持ち歩き
わりばしを使わない
⇒約7^gの
ごみ減量!!

② Reuse(リユース) = 繰り返し使用する

一度使い終わったものを捨てずに繰り返し使うことで、資源の節約につながります。



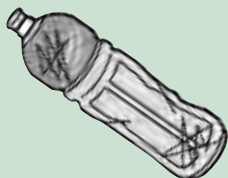
不用になったシャツを
リサイクルショップへ
⇒約140^gの
ごみ減量!!



シャンプーや洗剤は
詰め替えて使う
⇒約60^gの
ごみ減量!!

③ Recycle(リサイクル) = 資源として再利用する

出したごみを再び資源として利用するには、正しくごみを分別することが重要になります。各家庭に配布した「ごみの出し方ガイド」をよく読み、ルールを守って出してください。



500^{ml}ペットボトルを
資源として回収
⇒約30^gの
ごみ減量!!



新聞紙1紙1日分を
資源として回収
⇒約200^gの
ごみ減量!!

★Reduce(リデュース)・Reuse(リユース)・Recycle(リサイクル)、頭文字をとって3 R(スリーアール)と呼んでいます。

▶生ごみの処理について

捨てる前に水切りを徹底するほか、町が補助金を出している「生ごみ処理機」を利用することで、生ごみの減量をすることができます。

～町民一人一人の心掛けで、「県内一ごみの少ない町」にしていきましょう！～

※川根本町の1人1日当たりのごみ排出量は、県内で少ないほうから4番目(平成23年度実績)
(イラスト出典:経済産業省)



エコツアー推進事業の地域コーディネーター。川根本町エコツアーネットワークの事務局を担当。5代目「緑のふるさと協力隊」として活躍。愛媛県出身。
神東 美希さん

エコツアーのプログラムは野外で実施することが多いので、開催数日前からは天気予報と睨めっこの日々が続きます。4月6、7日に予定していた「カヤックでしか行けない無人島に渡ってお花見大作戦」は天候不良のため、残念ながら中止となってしまいました。

週13日(土)には、お天気に恵まれ「春の奥大井カヤックツーリング～新緑の芽吹きを感じて～」を開催。片道45分かけて関の沢鉄橋を見上げるスポットを目指します。ここはカヤックでしか行くことのできない場所。ある地点から川の色がコバルトブルーから透明に変わるんです！澄み切った水と空気、漂う静寂。この空間にいるのは私たちだけ！そこに川根茶と手作り和菓子でのおもてなしが

加わりません。何ものにも代えがたい贅沢な時間を過ごしたのでした。



▲静寂に包まれた関の沢

28日(日)には「大札山自然満喫トレッキング～アカヤシオの森を歩く～」を開催。今年で5回目の定番プログラムですが、今までで一番天候にも恵まれ、満開のアカヤシオを堪能しました。鳥のさえずりに耳を傾け、木々の芽吹きに春を感じ、山頂では遠く富士山までもが見渡せる。こちらでもカヤックプログラムに負けず劣

らずの贅沢さでした。

山には山、川には川でしか味わえない良さ、さらには川根本町でしか味わえない「川根時間」が流れています。今年度の目標は、それらを本町の皆さんに体験してもらうために、町民対象のプログラムを企画する予定です。本町の魅力をまずは町民の皆さん自身が感じ、一人ひとりに町の広報大使になってほしいと考えています。「川根よいところ、いつでもおいで！」とみんなでお知らせして、町を盛り上げていきましょう。



▲見事に咲き誇るアカヤシオ

「川根のみきてい」が綴る「ブログ版 川根本町エコツアー日記」もお楽しみに！ <http://eco2kawane.eshizuoka.jp/>

25年度の区長をお知らせします

「協働のまちづくり」のパイプ役

区名	氏名(敬称略)	区名	氏名(敬称略)
接岨	小林 健雄	坂京	中野 浩和
大間	佐藤 重治	洗富小幡	中澤 一太郎
奥泉	岩田 利文	藤川	小澤 勝明
大谷	佐藤 浩司	水川	鈴木 三郎
沢間	池下 文雄	上長尾	藤田喜美廣
桑野山	中村 裕	高郷	小澤 明
平栗	鈴木 道久	八中	中村 宗夫
寺馬	神田 優一	梅高	高木 茂明
千頭西	榎田 雅好	下長尾	岡埜谷一夫
千頭東	榎原 一夫	瀬平	原田 達朗
小長井	池下長三郎	久保尾	市川 弘幸
上岸	芹澤 一志	久野脇	下原 泰
前山	鈴木 繁雄	地名	中島 義明
田代	坂本 陽俊	下泉	中野 泰
柳三	中山 隆司	壺町河内	柿下 正寿
崎平	岩田 弘	田野口	鈴木 長生
青部	坂本 均	徳山	直里 哲次

本年度第1回の区長連絡会は4月16日、本庁会議室で開催され、34人の区長に委嘱書が交付されました。会長には中島義明さん(地名区長)が、副会長には小澤明さん(高郷区長)と小林健雄さん(接岨区長)が選出されました。今年1年間、地域の舵取り役として、また行政との橋渡し役として、地区のさまざまな活動を取りまとめてください。



▲任期は4月1日から3月31日までの1年間で